

FP療法を受けられる患者さんへ(前日入院/5日間投与)

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日	3病日	4病日	5病日	6病日	7病日	8病日:退院	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる		・体重増加がない					・退院指導の内容を理解できる	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な通院を継続してください 薬の投与後2~3週間で脱毛が起こることがあります。刺激の少ないシャンプーや石鹸を使用し、パーマやカラーは医師へ相談後にしてください
	・38.0度以上の発熱がない	<ul style="list-style-type: none"> 嘔気・嘔吐がない 有害事象(下痢、口内炎、手足のしびれなど)の症状出現時は医療者に伝えることができる 経口摂取ができる 							
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します	・吐き気止めを内服します(1日1回夕食後、4日間)							以下の症状がある時はご連絡ください ・風邪などの感染症症状 ・38.0度以上の発熱 ・食事が食べられない ・その他異常を感じる
注射		<ul style="list-style-type: none"> 抗がん薬の点滴をします 体重の増加がみられた時は、利尿剤を使うことがあります 					・点滴を抜きます		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血 レントゲン 心電図 身長・体重測定 					・採血		【緊急連絡先】 ・平日時間内 (8:30~17:00) 消化器内科外来 0985-85-9883 ・土日・祝日、時間外 3階西病棟 0985-85-1745	
			・体重測定1日2回(起床時、15時)(毎日)				・体重測定1日1回(起床時)		
処置	<ul style="list-style-type: none"> うがい液を使用し、うがいをしてください(1日3回) 口腔ケアを行ってください 								
食事	・制限はありません								
活動・安静	・制限はありません	・制限はありませんが、抗がん薬の点滴中は病棟内でお過ごしください						・制限はありません	
清潔	・シャワー浴をしてください	・身体を拭きます						・シャワー浴ができます	
				・洗髪をします					
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院オリエンテーションを行います 医師が治療の説明をします 薬剤師が、資料を用いて治療(薬剤)の説明をします 本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します 転倒転落予防について説明します 						・「がん薬物療法を受けられた患者さんへ」「抗がん薬の曝露予防について」を用いて、退院後の生活について説明します		
その他		<ul style="list-style-type: none"> 吐気やしゃっくりなどの症状があれば薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください 吐気により食事が食べづらい場合は、ご要望に沿って食事の調整を行いますので、ご相談ください 抗がん薬投与終了から2日間は、尿や便に抗がん薬が含まれます。排泄時、尿・便の飛散により、ほかの方々のお身体にも影響を及ぼす可能性があるため、男性は座って排尿してください。排泄後は、水を2回流してください 点滴の薬剤が血管の外に漏れると、その部位の皮膚に炎症が起こることがあります。点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください 							

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。